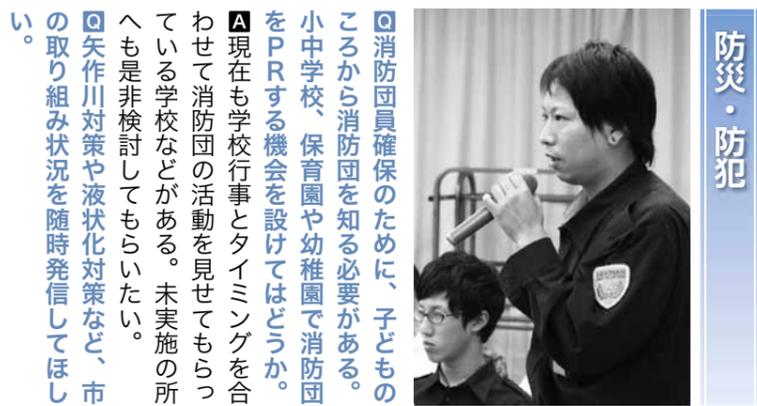


貴重なご意見

ありがとうございました

9月から10月に市内6会場でC・S (市民満足度) 地区ミーティングを実施しました。市長を始め、市の幹部が皆さんから市政に対する意見や要望を伺いました。なお、内容は要約してあります。
※掲載している写真の発言者と掲載内容は関係ありません。
問合せ 秘書情報課広報統計係



防災・防犯



A 被害予測調査の結果を踏まえて、最新の津波、河川のハザードマップを作成し、平成29年度に各家庭に配り、個人がどのような行動をとったら良いのかを周知していきたい。
矢作川堤防は、流石周辺で堤防拡幅工事などを行い、今年度で道路が開通予定。引き続き、旧中畑橋付近の交差点が狭いので、広げるように測量・設計を行う。雨水は、浸水被害対策として蜷川の排水機場を県で建設中で、来年度に完成予定。

まちづくり

Q 町内会未加入の世帯へ条例化やごみ袋の有料化、または市民税から区費を徴収などしてはどうか。
A 法的に加入を強制できないが、地域のつながりが防災面などで必要なことをインターネットやSNS (フェイスブック、ツイッターなど) でPRしていく。

Q 老人会で各自道具を持ち寄って公園の清掃を行っているが、道具置き場を設置してほしい。

A 愛護会の皆さんが活動しやすいように、要望があれば道具入れを順次設置していくので、活用してほしい。



福祉・子育て

Q 地域の区民館に運動器具を置いていただきたい。

A 憩いの家の備品は、予算の範囲内で老人クラブと協議する。

Q 高齢介護課の「安心ツス!!へきなん支え愛ネット」の登録に関して教えて欲しい。



道路・下水道



△ポールとグリーンベルト

Q 碧南レールパークから、子どもが自転車で飛び出すため、対策を考えてほしい。

A 平成27年度末で55人が登録。登録は義務ではないが、多くの人へ登録してもらえようように周知に努める。
Q 特定の人だけにメールを届けるのではなく、道を歩いている人も分かるように防災無線を使い、徘徊いをする高齢者を早期に発見できる対策をしてほしい。
A 認知症高齢者の捜索に限り、同報無線 (防災無線) を使って放送する。本人の承諾を得たうえで、メールと同報無線の両方で情報の提供をしていく。

文化・教育



△現在の火の見やぐら

Q (棚尾本町にある) 火の見やぐらを原型保持ではなく、低くして新築するという案が出たらしいが。

A 大正12年に建造され、高さ約20m現在は消防ホースの干し場として使われている。基礎部分に鉄筋が入っていないことが分かり、この部分について改修する。基本的には原型を留めて保存するという予定は変更していない。

その他

Q 県営油ヶ淵水辺公園の将来的な姿がわかるように、完成図の看板を設置するなど県へ要請してほしい。

A 県営油ヶ淵水辺公園が、少しでも早く併用開始できるように近隣市と共に県へ要望している。情報が入り次第、広報紙などを通じて皆さんへ情報提供していく。



△水辺公園整備状況

